

事務事業名		岳南広域消防組合負担事業		目標設定日	平成29年3月1日
総合 計画 体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	部・局	消防部
	政策	02	消防・救急体制の充実	課・室	消防課
	施策	01	消防体制の充実	係	消防係
予算 体系	会計	一般会計		内線電話	22-3386
	款	9款	消防費	実施計画	
	項	1項	消防費	計上	
	目	1目	常勤消防費	実施期間	
				合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	火災や事故等の災害、地震や風水害といった大規模災害から市民の生命・身体及び財産を守るため、消防力の強化をめざす。
	現状・課題	近年、火災をはじめ異常気象による災害も複雑・多様化してきており、災害時の初動対応で重要な役割を担う常備消防や消防団の体制強化を図るなど、さらなる消防力の強化が求められている。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	消防組織法		
事務事業概要	岳南広域消防組合に対し、共通経費及び中野消防署・豊田消防署経費を負担する。			
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	岳南広域消防組合へ負担金の交付		1団体	

事務 イン プツ ット	項目		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円		559,741,000	583,001,000
補正予算		円		-10,358,000	-13,042,000	—
	合計	円		549,383,000	569,959,000	606,590,000
	決算（見込）額 A	円		549,383,000	569,959,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
H29は予算額	一般財源	円		549,383,000	569,959,000	606,590,000
	正規職員数	人		0.10	0.10	0.10
	人件費 B	円		661,100	660,700	660,700
	総事業費 A+B	円		550,044,100	570,619,700	607,250,700
	市民1人当たりコスト	円		12,493	13,058	14,005

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
火災発生件数		0件	目標	0	0	0	0	
			成果	16	18	—		
			目標					
			成果				—	
成果指標と目標値の設定理由	火災の予防に努めるため。							

平成29年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き岳南広域消防組合に対し経費を負担する。						

